

令和4(2022)年度 資源評価調査状況報告書(新規拡大種)

ブロック：日本海ブロック

アンコウ

海域	日本海西部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、福井県水産試験場、京都府農林水産技術センター海洋センター、兵庫県立農林水産技術総合センター但馬水産技術センター、鳥取県水産試験場、島根県水産技術センター
----	-------	------	--

(1) 調査の概要

- ・水産資源研は魚群分布調査、標本船調査、生物情報収集調査を実施し、各府県漁獲情報を集約した
- ・各府県は漁獲統計の収集を実施

(2) データ収集状況

- 各機関により、令和3年度評価で用いた情報に加え、以下の通り情報収集を実施した
- ・福井県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・京都府では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・兵庫県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・鳥取県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・島根県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和3年度評価報告書を参照
- (2) 年齢・成長：令和3年度評価報告書を参照
- (3) 成熟・産卵：令和3年度評価報告書を参照
- (4) 被捕食関係：令和3年度評価報告書を参照

(4) 備考

- ・漁獲量集計値にはキアンコウが含まれており、キアンコウを除外したアンコウの漁獲量を把握する調査が望まれる
- ・本種の資源動向や資源水準を判断するための長期的な漁獲量や資源量指標値を得ることが今後の課題である